

第16回山梨エレクトロセラミックスセミナー

日 時：2013年3月14日（木）13:30-15:00

場 所：情報メディア館5F多目的ホール

※場所が変更になりました。

いつもお世話になっております。山梨大での研究活動の一環として、国内外の電子セラミックスの分野で活躍されている研究者の方々にその成果を発表していただく場として、新たに「山梨エレクトロセラミックスセミナー」を設立しました。その第16回として、以下の講演を行います。ぜひ、ご参加いただき、今後ともこの活動にご協力いただければ幸いです。

講 師：和田 隆博 工学博士

(龍谷大学 理工学部 物質化学科 教授)

講演題目：「化合物薄膜太陽電池開発の現状
—多元系太陽電池材料の特徴と薄膜作製プロセス—」

講演概要

2011年の太陽電池の世界の生産量は、対前年比32.3%増の32GWに達しました。日本では昨年の中東大震災による福島第一原子力発電所の事故を契機に、エネルギー政策の見直しが行われはじめ、再生可能エネルギーの主役として太陽光発電が社会的にも注目を集めるようになりました。その中で、中国を中心とした太陽電池新興生産国の急激な生産能力増強により、太陽電池モジュールの価格は大きく低下してきました。そのような環境の中でCu(In,Ga)Se₂太陽電池を中心とした化合物薄膜太陽電池が次世代太陽電池として注目を集めています。本セミナーでは、このような化合物薄膜太陽電池材料の特徴と薄膜作製プロセスについてお話ししたいと思います。

問合せ先：和田 智志, Phone: 055-220-8555, e-mail: swada@yamanashi.ac.jp